

info. Core No.32

PRESS

2021

4

April



がお～

金沢大学ネットワーク利用
虎之巻

- (1) 金沢大学のネットワークサービス
 - (2) 金沢大学IDとネットワークID
 - (3) ネットワークIDの登録方法
 - (4) KAINS-WiFi への接続方法
 - (5) 学生・教職員が利用可能なソフトウェアライセンス
 - (6) Microsoft365 ライセンス用ログインアカウント取得と認証
 - (7) アカンサスポータルへのアクセス, ログイン, メール登録方法
 - (8) 学生用メールの使い方
 - (9) 【教職員向け】より高いセキュリティ設定
- » パソコン相談カウンター

(1) 金沢大学のネットワークサービス

(2) 金沢大学IDとネットワークID

＊KAINS (カインズ) とは？

金沢大学内での学習活動や教育、研究、業務のために整備された、学内ネットワーク環境の総称で、「金沢大学学術統合ネットワークシステム (Kanazawa University Academic Integrated Network System)」の英語表記から命名されています。金沢大学角間・宝町・鶴間各キャンパス内(附属学校、病院などを含む)から、インターネットを利用する場合に、必ずKAINSへ接続します。接続するためには、ネットワークIDによる認証が必要です。(ネットワークID登録方法は、本冊子(3)を参照。)

なお、KAINSは、金沢大学キャンパス内でのサークル活動や就職活動などへの利用も可能です。しかし、金沢大学の学生として不適当な行為や、他人に迷惑を掛ける行為を行ってはいけません。悪質な場合は、停学や退学を含む処分が下されることもあります。

＊アカンサスポータルとは？

大学からの連絡(メッセージや掲示板)、授業情報、就職情報、図書館サービス、教職員の教育・研究活動や業務など、多岐にわたる金沢大学内の情報やサービスを、金沢大学全ての学生・教職員に、一元的に提供するための玄関口となるシステムです。授業の休講・補講通知、大学事務係からの連絡、各種研究会・研修会の開催案内、緊急時の連絡などが、アカンサスポータルを通じて案内されますので、**1日1度はアクセスしてください**。(アカンサスポータルへのアクセス方法は、本冊子(7)を参照。)

＊金沢大学で使用される2大IDと1アカウント

金沢大学では、「**金沢大学ID**」と「**ネットワークID**」という2大IDを日常的に使用します。両者の違いは、右の表の通りです。また、システム上、この2大IDでは認証できず、別途必要となったアカウントが「**Microsoft365ライセンス用ログインアカウント**」です。これはマイクロソフト社とのEES契約によって本学学生、教職員に対して発行されるアカウントです。

この2大IDと1アカウントは、大学全体で使用・管理していて、IDに関する相談やパスワードの再発行手続きなどを、パソコン相談カウンターで受けられます。

上記以外にも、各学域・学類や研究域、研究室・ゼミなどで発行、管理しているIDも存在しますが、それらは大学全体での管理ではないIDです。IDを受取る際に、管理担当の組織や担当者の連絡先をしっかりと覚えておき、連絡が必要なおきに間違えないようにしましょう。

eduroam への接続

金沢大学では、キャンパスなどの学内施設で、かつKAINSへ接続可能な建屋内から、国際無線LANローミング基盤である「eduroam」を利用できます。学生・教職員は、アカンサスポータルからeduroam IDを取得、それを使ってeduroamに接続できます。eduroam IDは学会やシンポジウムなどでも使用可能で、必要な数・期間の発行できます。予めeduroamに接続できるように設定しておく、eduroamが利用できる国内外の大学で、インターネットへの接続が可能となります。

※詳細は以下のWebサイトをご確認ください

<https://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/service/eduroam/>

＊概要

金沢大学ID	学生は入学時、教職員は着任時に自動的に与えられ、生涯変更されないIDです。「KU-SSO (金沢大学統合認証システム)」の認証に使用し、金沢大学に所属している、或いは所属していたことを確認します。このためその扱いは十分注意が必要です。特に * IDを開示しない(見せたり、教えたりしない) * IDの貸し借りをしない * 初期パスワードの書かれた用紙(金沢大学ID証)の廃棄には注意するを守ってください。
ネットワークID	「統合アカウント管理システム」から自分で取得するIDで、金沢大学キャンパス内で皆さんのパソコンやスマートフォンをKAINS (KAINS-WIFIなど)に接続し、インターネットなどにアクセスするために使用します。このIDはメールアドレスにもなるので、必ず取得してください。

＊2大IDに関するFAQ

	金沢大学ID	ネットワークID
何に使用するIDか？	主に「アカンサスポータル」へのログインなど、金沢大学関係者であることを証明するために使用。	「KAINS」への接続に使用。メールアドレスとして使用。
使用する認証システムの名称は？	KU-SSO (金沢大学シングルサインオン)	統合アカウント管理システム (ネットワークID登録・変更)
どんなときに使用するのか？	大学内での教育・研究・業務を行うにあたって必要とされる、さまざまなサービスやシステム ^{※1} にアクセスするとき。 ※1 大学からの事務的な連絡、学生への各種連絡(個別連絡から休講・補講の通知まで可能)、学務情報サービス(授業連絡、シラバス、履修時間割、履修登録、教室管理、イベント管理、成績、就職支援、企業検索)や学習管理システム、予算執行支援システム、給与明細等オンラインシステムへのリンク等々	金沢大学のキャンパス内 ^{※2} で、インターネット等のネットワークを利用したいとき、またキャンパス内に設置されている共用パソコンを使用したいとき。 ※2 講義室棟の教室やホール、図書館、生協食堂等々
どのようなIDか？	アルファベットと数字からなる定型のID	半角英数字で自由に作成できるID
IDの取得方法は？	大学でランダムに作成されたものを印刷して配布。 自分の金沢大学IDを知りたい時は、配布された「金沢大学ID証」を見るか、学生証の裏側右下を見てください。	ID取得用ページにアクセスし、自分で好きなIDを登録する ^{※3} 。 ※3 金沢大学IDと同じものは登録禁止。また、既に取得済みのIDと同じIDは取得不可。
誰が取得できるのか？	金沢大学学生、教職員、及び金沢大学に関係する人。	金沢大学学生、教職員、及び教職員によって保証された人 なお、取得時に金沢大学IDによる認証が必要。
いつまで使用できるのか？	一生涯利用可能 ^{※4} ※4 転学域・転学類や職域・立場が変わってもIDは不変	学生：卒業・修了または離学するまで 教職員：退職または離職するまで
その他の注意事項は？	金沢大学が提供しているサービスやシステムの認証の大部分で使用するIDなので、その扱いに十分注意すること。	メールアドレス ^{※5} として使用 学生用メールアドレスは、Googleアカウントとして使用可能 ※5 詳細は、本冊子別ページ「電子メール」の項目を参照

(3) ネットワークIDの登録方法

以下のイ)、ロ)の内容を良く読み、順番に作業してください。

イ) 統合アカウント管理システムへアクセス

ネットワークIDを登録するために、最初に、統合アカウント管理システムにアクセスします。システムへのアクセス方法は、次の2つがあります。どちらかの操作を行ってアクセスしてください。

(A) 学内各所に設置されている共用パソコンを起動するか、WiFiのSSID名「AprilOnly」(4月中のみ接続可能)に接続して、最初に表示されているインターネットブラウザ画面の中央、LOGINボタンの下、「Get a Network ID」(右図①)をクリックします。



(B) 右図Webページ(URLは右図の下部参照)にアクセスし、トップ画面の右側の「主要サービス」の枠内一番上の「ネットワークID登録・パスワード変更」(右図②)をクリックします。



ロ) ネットワークID登録

前述の統合アカウント管理システムへのアクセス操作後、K U S S O (金沢大学統合認証システム)の画面が表示されます。右図③に金沢大学IDとそのパスワードを入力して、ログインボタンをクリックします。

出てきた画面の下部「ネットワークID/メールアドレス登録(右図④)」をクリックし、利用規約に同意します。

右図⑤の入力フォームに必要事項を記入し「登録」をクリックします。ネットワークIDが取得できたら「Success」と書かれたウィンドウが表示されますので「OK」をクリックし、登録が完了します。後は画面を閉じてください。

✳ 禁止もしくは推奨されるネットワークIDは?

ネットワークIDは、半角英数字の組合せで、他の人が既に使用している組合せでなければ、自由に登録可能です。しかし、自分自身の金沢大学IDと同じものは登録禁止です。また、ネットワークIDは、メールアドレスにもなります。そのため、自分の名前(姓や名、フルネーム)にランダムな数字をつけるような、分かりやすく、重複が起こりにくい半角英数字の組合せが良いでしょう。

(4) KAINS-WiFiへの接続方法

SSID名 [KAINS-WiFi] に接続して下さい!

Windows10

- [1] デスクトップ画面右下の [タスクバー通知領域] の [ネットワークアイコン] をクリックし, [KAINS-WiFi] → [接続] の順でクリックする。
- [2] ネットワーク認証フォームに《ネットワークID》と《パスワード》を入力, [OK] をクリックする。
- [3] [接続を続けますか?] で [接続] をクリックする。

macOS

- [1] [ネットワークアイコン] をクリックし, [Wi-Fi: 入] にする。
- [2] [ほかのネットワークに接続...] を選択する。
- [3] ネットワーク名に [KAINS-WiFi] と入力する。
- [4] セキュリティの選択で [WPA2 エンタープライズ] を選択する。
- [5] [ユーザー名:] と [パスワード:] に,《ネットワークID》と《パスワード》を入力する。
- [6] [接続] をクリックする。

※ OS のバージョンによっては、操作方法が異なる場合があります。

Android

- [1] [設定] → [無線とネットワーク] → [Wi-Fi 設定] を順にタップし, [Wi-Fi] にチェックする。
 - [2] [Wi-Fi ネットワーク] から, [KAINS-WiFi] を選択する。
 - [3] [ID] と [パスワード] に《ネットワークID》と《パスワード》を入力し, [接続] をタップする ([匿名ID] は空欄で良い)
- ※使用する機種、Androidのバージョンによって、操作方法が異なる場合があります。

iPhone / iPad

- [1] [設定] → [Wi-Fi] を順にタップし, [Wi-Fi] を [ON] にする。
 - [2] [ネットワークを選択...] から, [KAINS-WiFi] を選択する。
 - [3] [ID] と [パスワード] に《ネットワークID》と《パスワード》を入力し, [接続] をタップする。
 - [4] [証明書] で [了解] をタップする。
- ※ iPhone / iPad の世代、iOS のバージョンによって、操作方法が異なる場合があります。

学生・教職員用メールアドレス

金沢大学では、全教職員・学生に対しメールアドレスを発行しています。このメールアドレスは、教職員・学生が金沢大学在籍期間中に限り有効です。メールアドレスは、ネットワークIDを取得したときに自動的に発行されます。メールアドレスの書式は以下の通りです。

学生: [ネットワークID]@stu.kanazawa-u.ac.jp
教職員: [ネットワークID]@staff.kanazawa-u.ac.jp

なお、学生用の「@stu.kanazawa-u.ac.jp」というメールは、Google社が提供する「Google Workspace for Education」を利用しており、Gmailとして使用できます。また、2017年度からはネットワークIDと異なる文字列をメールアドレスに利用可能となりました。

※詳細は以下のWebサイトをご確認ください。

<https://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/service/email>

(5) 学生・教職員が利用可能なソフトウェアライセンス

✳ EES (旧: 包括ライセンス) 契約

2010年度から、金沢大学は日本マイクロソフト株式会社とEES契約を締結しています。EES契約とは、マイクロソフト社が提供するボリュームライセンスの一種で教育機関向け総合契約とも呼ばれていて、Windows OS アップグレード権/ダウングレード権やMicrosoft365 (旧製品名: Office 365 ProPlus) 製品のインストールのほか、Core CALが随添された総合契約です。また、有償のOS (macOSやRed Hat Linux) 上でBoot CampやVirtual Boxなどの仮想環境下でもWindows OSが利用可能な契約になっています。なお、契約に際して、特記事項がない場合、製品条項の変更は、日本マイクロソフト株式会社がWebサイトを更新した日または指定した適用日より適用されます。

※詳細は以下のWebサイトをご確認ください

<https://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/service/Msllicense>

✳ Microsoft365 ライセンス

前述のESS契約によって、金沢大学のすべての学生・教職員 (非常勤講師は除く) は、在籍期間中、マイクロソフト社の「Microsoft365 (旧製品名: Office 365 ProPlus)」を以下の条件内で使用できます。

✓5台のモバイルデバイス、5台のタブレット、5台のWindows PCまたはMacに製品をインストールすることが可能。ただし、同時利用は1デバイスまで。

※ソフトウェアの利用にあたっては、Microsoft365ライセンス用アカウントの取得が必要です。右ページの説明を良く読んで、アカウントの取得と認証作業を行ってください。

※なお、EES契約の更新に伴い、Office Professional Plus製品 (Office 2016や2019など) は契約範囲外となりました。これまでの包括ライセンスやESS契約でインストールした製品を使用している場合は、すぐにアンインストールしてください。

✳ Adobe 包括契約プログラム

金沢大学では、学生サービスの向上及びソフトウェアライセンスの適正な利用・運用管理を実施することを目的として、アドビシステムズ株式会社とETLA契約を締結しています。締結した契約に基づき、金沢大学の教職員向けに「Adobe Creative Cloud」の提供を行っています。

公費・科研費などで購入した研究室や教職員のコンピュータに、Adobe Creative Cloudの各ソフトウェアをインストールし、使用できます。残念ながら、学生が私費で購入した携帯型パソコンなどにはインストールできません。

※詳細は以下のWebサイトをご確認ください。

<https://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/service/adb>

※ソフトウェアの利用にあたっては、「Adobe 包括ライセンス利用申請」が必要です。上記URLでアクセスしたWebページの一番下にある「利用申請フォーム」のリンクをクリックして、申請サイトにアクセスしてください。利用権限がある場合は、「Adobe 包括ライセンス利用申請」のリンクが表示されます。

(6) Microsoft365ライセンス用ログインアカウント取得と認証

以下のイ) からハ) の内容を良く読み、順番に作業してください。

イ) 申請サイトへアクセス

Microsoft365ライセンス用ログインアカウントを取得するために、申請サイトにアクセスします。アクセスには、右のQRコードを読み取るか、

<https://apply.kains.kanazawa-u.ac.jp>

のURLにアクセスしてください。

アクセスしたときに、KU-SSOの認証画面が出てきたときは、自分の金沢大学IDを使って認証してください。



ロ) ログインアカウント取得

申請サイトにアクセスしたら、右図の①から③を順番にクリックしてください。③クリック後、画面に④のような形で発行されたアカウントが表示されます。初期パスワードが表示されるのはこのときですので、スマートフォンなどで画面を撮影しておくといいでしょう。撮影後、「完了」をクリックしてください。

※スマートフォンを使ってアクセスしている場合は、画面のスクリーンショットを撮れば良いでしょう。
※アカウントは、学生と教職員で次のように分かれています。

学生: 名字.名前@education.kanazawa.university
教職員: 名字.名前@kanazawa.university

ハ) ログインアカウントを使って Microsoft365 (旧製品名: Office 365 ProPlus) を認証する

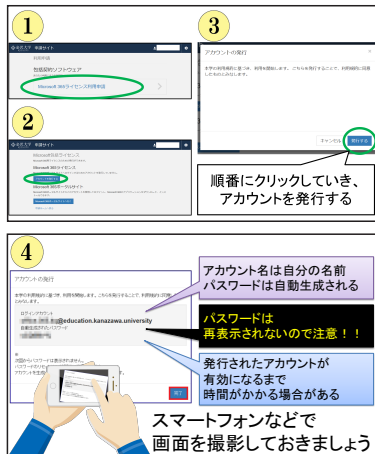
Microsoft365を使用するためには、ログインアカウント取得後、Microsoft365で認証作業をします。認証作業の手順は次の通りです。

(A) Wordを起動し、表示されたWordの右上 (Windowsの場合) もしくは左上 (Macの場合) にある「サインイン」をクリックします (Windows版の場合: 右図①)。

(B) クリック後出てきたウィンドウに、取得したログインアカウントを入力し (右図②)、次へをクリックします。

※このとき、画面の入力部分には「メール、電話番号、またはSkype」と書かれていますが、必ず、ロ) で取得したログインアカウントを入力してください。

(C) 画面の色が変わったら、ログインアカウントのパスワードを入力し、サインインをクリックします (右図③)。右図①の部分に自分の名前が記載されていれば認証成功です。Wordの認証だけで、ExcelやPowerPointなども使用できます。



名字, 名前の部分にはローマ字表記されたものが入ります。

(7) アカンサスポータルへのアクセス、ログイン、メール登録方法

以下のイ) からニ) の内容を良く読み、順番に作業してください。

イ) アカンサスポータルへのアクセスとログイン

Webブラウザ(インターネットを閲覧するためのソフトウェアもしくはアプリ)を起動して、右図①を実行すると、検索サイトの検索結果から、「アカンサスポータルログイン」を探して、クリックしてください。

クリック後、右図2段目左の画面が表示されれば、アカンサスポータルへのアクセスは成功です。ログインは、画面内(上図②)の「ログイン」ボタンをクリックします。クリック後、KU-SOの画面が表示されるので、金沢大学IDとそのパスワードを入力し(右図③)、「ログイン(login)」(右図④)をクリックしてください。

ロ) アカンサスポータルへの最初のログイン

最初にログインしたときだけ、以下の(a)と(b)の操作を行います。2回目以降のログインでは、画面自体が表示されません。

(a) 確認事項への同意

確認事項は、アカンサスポータルの位置づけや使い方、個人情報の取扱いや免責などについてまとめたものです。内容を良く読んで上で、「確認事項に同意する」をクリックしてください。

(b) 連絡用メールアドレスの登録

金沢大学では、アカンサスポータルを通じた連絡体制を整えており、学生や教職員の区別無く、アカンサスポータル利用者に、2種類のメールアドレスの登録をしてもらっています。

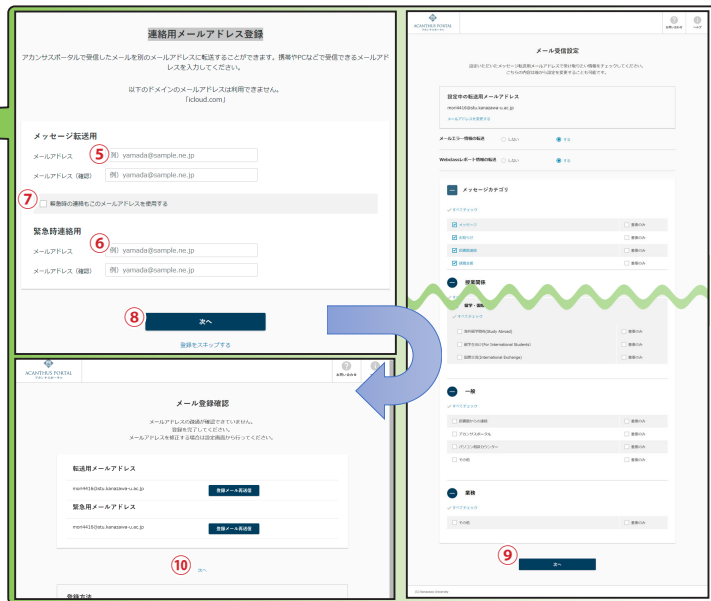
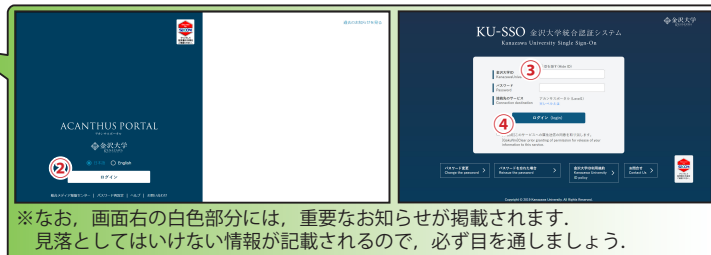
2種類のメールアドレスの内、1つ目は、メッセージ転送用です。ここに大学事務や教員から、授業を含む大学に関する連絡が送られてきます。そのため、普段からさまざまな活動(学習や教育、研究、業務など)で使用しているメールアドレスを登録するのが望ましいでしょう。2つ目は、緊急時連絡用で、C-SIREN(シーサイレン)に使用します。C-SIRENは、緊急事態発生時に、金沢大学が学生・教職員などに対して、電子メールを使って安否確認などを行うシステムです。緊急時に使用しますので、登録するメールアドレスは、どこにいても受取れ、返信できる、スマートフォンなどで使用しているメールアドレスが望ましいでしょう。なお、新入学生(大学1年生)の場合は、メッセージ転送用・C-SIREN用の両方に

**【ネットワーク!D】@stu.kanazawa-u.ac.jp
のメールアドレスを登録してください。**

メールアドレスの登録方法は、次の通りです。メッセージ転送用メールアドレスと緊急時連絡用メールアドレスを入力します(右図⑤、⑥)。メールアドレス入力の際に、メッセージ転送用と緊急時連絡用のメールアドレスが同じで良い場合は、「緊急時の連絡もこのメールアドレスを使用する」をチェックします(右図⑦)。そして「次へ」(右図⑧)をクリックします。画面が切り替わり、メール受信設定後、さらに「次へ」(右図⑨)をクリックし、メール登録確認を受けてください。メールアドレスに間違いがないことを確認、「次へ」(右図⑩)をクリックすれば、ポータル上の作業は終了です。

ハ) 登録されたメールアドレスの確認作業

ロ)の作業後、入力したメールアドレス確認のため、登録したメールアドレスにメールが送られてきます。確認は、そのメール本文中のリンクをクリックします。メールが届かない場合は、メール受取りの設定を変更してください。学生用メールの使い方は本冊子(8)を参照。



ニ) アカンサスポータルへの2回目以降のログイン

アカンサスポータルへの2回目以降のログインも、操作方法は、イ)の通りです。ロ)とハ)のメールアドレスの登録作業が成功していれば、ログイン後、右のようなアカンサスポータルのホームページにアクセスできます。

ホームページには、いろいろなサービスやシステムへアクセスできます。



(8) 学生用メールの使い方

[ネットワークID]@stu.kanazawa-u.ac.jpのメールは、Gmailとして使用できます。

✳ Gmail へのアクセスとログイン

Webブラウザを起動して、アドレスバーに「Gmail」と入力して、エンターキーを押します。得られた検索サイトの検索結果から Gmail のページにアクセスしてください。Gmail のページの右上にある「ログイン」ボタンをクリックします。もし別のアカウントでログインしているときは、一度、ログアウトしてください。



ログインボタンをクリックすると、上図左のログイン画面が表示されるので、自分のメールアドレス ([ネットワークID]@stu.kanazawa-u.ac.jp) を入力し (上図①)、「次へ」ボタン (上図②) をクリックします。

メールアドレスが正しければ、上図中央のパスワード入力画面が表示されるので、ネットワークIDのパスワードを入力し (上図③)、「次へ」ボタン (上図④) をクリックします。

入力したパスワードが正しければ、上図右のようなアカウントの保護が表示されるので (表示されない場合もあります。), 「完了」ボタン (上図⑤) をクリックすると、Gmail のメイン画面が表示されます。

✳ Gmail の使い方

Gmail 自体は、インターネット上に多くの説明が存在していますので、そちらを参照してください。検索する場合は、「Gmail 使い方」とするのが良いでしょう。

アカンサス印刷サービス

アカンサスポータルには、サービスの1つとして、アカンサスポータルからPDFファイルをアップロードして、印刷予約することで、キャンパス内各所に設置されたカラープリンターから、印刷 (有料) が行えます。

プリンターの設置場所は、総合教育棟、図書館 (中央、自然研、医学、保健)、医学類教育棟、人間社会 (そだてるーム、第2講義棟)、自然研本館、学術メディア創成センターです。

利用料 (印刷代) は、生協電子マネーで支払いますので、印刷にあたっては予め金額がチャージされた学生証/職員証が必要です。

各プリンターに設定マニュアル、操作マニュアルを用意してあります。



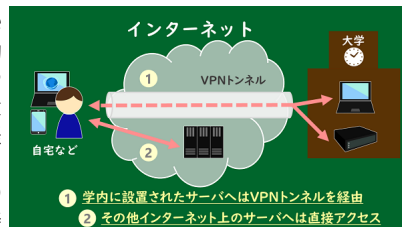
【教職員向け】

(9) より高いセキュリティ設定

教職員は、在宅勤務・テレワークなどの前に必ず設定してください。

✳ K A I N S - V P N の利用

KAINS-VPN (Virtual Private Network) は、出張先や在宅勤務、テレワークなどで、自宅やモバイル通信のような、金沢大学外のインターネット回線を経由して、金沢大学内にあるシステムなどにアクセスするためのものです。インターネットに接続し、KAINS-VPN を起動した場合、そのアクセスは、金沢大学内からのアクセスと同等になります。金沢大学に在籍する学生・教職員は「ネットワークID」を使用し KAINS-VPN を利用することができます。



KAINS-VPN では、FORTINET 社 (<https://www.fortinet.com/jp>) の暗号化VPNを導入しており、KAINS-VPN として使用するには、専用のソフトウェアをインストールしなくてはなりません。ソフトウェアのダウンロード先やインストール方法については、

<https://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/kains/vpn/> からアクセスしてください。

✳ 多要素認証の利用

金沢大学では、アカンサスポータルなどで提供しているいくつかの機能について、学外からアクセスする場合に、スマートフォンを用いた多要素認証 (tiqr 認証またはワンタイムパスワード認証) の使用を求めています。

使用する場合は、**予め、多要素認証で使用するスマートフォンなどの登録を、金沢大学内のネットワーク (教員室内や KAINS-WiFi など) から、多要素認証登録のページにアクセスして作業しなくてはなりません。** (スマートフォンの KAINS-WiFi への接続方法は、本冊子 (4) を参照。)

多要素認証登録のページは、アカンサスポータルのホーム画面の一番右下にある「多要素認証登録」と書かれたリンクからアクセスできます。そこに書かれた説明を良く読んでいただき、tiqr 認証登録またはワンタイムパスワード認証登録の作業をしてください。なお、tiqr 認証とワンタイムパスワード認証は、どちらかを行えるようになれば良く、tiqr 認証はスマートフォンからのみ、ワンタイムパスワード認証はスマートフォンとパソコンの両方から使用できます。

学術メディア創成センター 教室紹介

✳ 2階演習室

演習用 PC が 81 台設置された教室です。SPSS や Adobe Photoshop, Illustrator, など、この教室の PC にのみインストールされているアプリケーションもあります。プログラミング実習やコンピュータを活用した演習などに使用されます。

✳ 多目的教室

グループワークを中心とした授業や活動などが行えるように作られた教室です。三方の壁全面がホワイトボードとして見え、各面 2 機ずつのプロジェクターが配置されています。

パソコン相談カウンター

受付時間：月～金曜 / 9:00～12:30, 13:30～16:15 (祝祭日除く)

ICTに関して発生した問題の "最初" の窓口

こんな時には、パソコン相談カウンターに行きましょう

- ◎金沢大学で使用している**2大IDと1アカウント**で分からないことがある時
※パスワードが分からない／忘れてしまったときも対応します。
- ◎アカンサスポータルの使い方が分からない時、使っていて問題が発生した時
- ◎無線LANへの接続方法やネットワークなどの使い方が分からない時
- ◎電子メールやVPN, 多要素認証などのサービスを使いたい時
- ◎マルウェア・コンピューターウイルスなどの侵入や不正アクセスのような問題が発生した時
- ◎入学時に準備したノートパソコンに問題が発生した時
※ただし、パソコンの機械的な故障に対する修理は行っていません。
故障かどうか分からないときには相談に来てください。

相談方法 ①直接、窓口にきて相談

- ②「メールでのお問い合わせフォーム」クリック後、詳細入力
※アカンサスポータルのログイン画面のログインボタンの下部「お問い合わせ」をクリック

学術メディア創成センター (金沢大学本部棟隣)



金沢大学 学術メディア創成センター

〒920-1192 石川県金沢市角間町

<https://www.imc.kanazawa-u.ac.jp>